

「杜の都環境プラン」改定に向けた市民参画の取り組みについて

「杜の都環境プラン」の改定に向けて、市民の意識醸成を図るとともに、早期段階から広く市民の意見を聴取し反映するため、下記の取り組みを行う。

得られた意見等については、環境審議会及び検討部会にフィードバックし、議論を深めていく。

1 市民参加型ワークショップの開催

- ・本検討部会の委員から話題提供等をいただきながら、検討部会での議論を踏まえた今後の環境づくりの方向性等について、市民と掘り下げた意見交換を実施
- ・実施にあたっては、市民協働によるまちづくりに取り組む NPO 団体等との連携を検討
＜実施時期：11 月頃＞

2 環境啓発イベントにおける出展・市民アンケートの実施

- ・エコフェスタ等の環境啓発イベントにおいて、環境プランに基づく取り組み状況等について紹介するパネルを展示するとともに、「将来、仙台は環境面でどのようなまちになったらよいか」などについて市民の考えを把握するためのアンケートを実施
- ・その他、環境活動を行う学生団体等との連携も検討
＜実施時期：7 月～12 月頃にかけて、4 回程度実施＞

3 関連調査等

(1) エネルギーや地球温暖化に関する意識調査（仙台市地球温暖化対策推進計画）

本市の市政モニター制度を利用し、モニターとして登録している市民 200 名を対象に、エネルギー利用や地球温暖化に対する意識等を把握するためのアンケート調査を実施

＜実施時期：9 月＞

(2) ごみに関する意識調査（仙台市一般廃棄物処理基本計画）

一般家庭 3,000 世帯及び市内 3,500 事業所を対象に、ごみの減量・リサイクル等に関する意識や取り組み状況等を把握するためのアンケート調査を実施

＜実施時期：11～12 月＞

(3) 市民まちづくりフォーラム（仙台市総合計画）

「仙台市総合計画」の改定に係る市民参加型ワークショップにおいて、テーマの 1 つとして、本市の地球温暖化対策に係る取り組みについて事例紹介しながら、今後の方向性について意見交換を実施

＜実施時期：10 月 14 日＞

（裏面あり）

(参考) これまでに実施した取り組み

(1) 2018年度環境に関する市民意識調査 (※参考資料1)

- プランの定量目標の1つである「環境に関する満足度」や「日常生活における環境配慮行動の実践状況」の進捗状況等を把握するためのアンケート調査を実施
- 満18歳以上の市民3,000人(無作為抽出)及び市内中学校25校の2年生757人を対象
- 実施時期:2019年1月9日~1月25日

(2) 身近な生きもの認識度調査

- プランの定量目標の1つである「身近な生きもの認識度」の進捗状況や、自然への関心等を把握するためのアンケート調査を実施
- 市内中学校65校の1年生及びその家族1名(合計約3,500人)を対象
- 実施時期:2019年5月13日~5月24日